

茅野市民館・茅野市美術館の「ホット」な話題をお届けします

諏訪地区高等学校演劇連盟

第16回冬季合同公演  
「天使の片羽～野薔薇の国の物語～」

2/11 (火・祝) 14:00開演(13:30開場)  
会場：マルチホール 入場無料

諏訪地区の高校演劇部が学校の枠を越え、合同で舞台をつくり、上演する「冬季合同公演」をお届けします。

一あらすじー 古い人形館。窓から差し薄蒼い月の光に、浮かび上がる人形。「私、人形になりたい。私があなたみたいな女の子だったら、きっとお母さんに愛してもらえたんだわ...。」片羽の天使が、今を生き抜くためのひとつの物語。



12月の顔合わせから稽古を重ね、舞台づくりに取り組む高校生たち。今回はシアターランポンの武居卓さん、細川貴司さんが創作に奔走しています。

主催：諏訪地区高等学校演劇連盟  
共催：茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造  
2018信州総文祭後継文化部活性化事業採択事業 指導者 武居卓、細川貴司 (シアターランポン)

参加高校

- ・岡谷南
- ・岡谷東
- ・諏訪清陵
- ・諏訪実業
- ・茅野
- ・東海大学 付属諏訪



「劇場を楽しもう！」  
プログラムの詳細は  
HPで紹介しています



## 劇場を楽しもう！

演劇？ お芝居？

茅野市民館では、体験をとおして「劇場に親しむ」取り組みを行っています。今年度は、松本を拠点に活動する劇団、シアターランポンのみなさんを講師に、3月に全5回の演劇ワークショップを実施します。12月には、シアターランポンの武居卓さん、細川貴

司さんを講師に、演劇入門ワークショップを行いました。ふと思いつく景色など、なにげない「記憶」を参加者みんなで話し合ったりして共有し、その記憶を想像から「見て、感じる」という「演じる」手前の体験を試みました。

茅野市民館「劇場を楽しもう！」

演劇  
クリエイション

シアターランポンの演劇ワークショップ  
『シアターランポンのカメレオンのみつけかた』

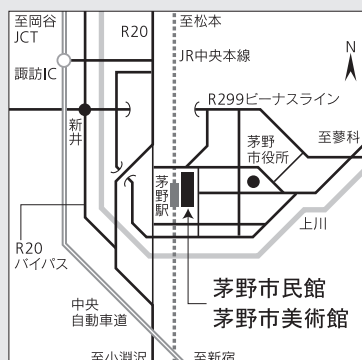
3/2 (日)、8 (土)、9 (日)、15 (土)、16 (日) ※全5回  
13:30～16:30 会場：アトリエ  
講師：シアターランポン  
料金：無料 (要事前申込み)  
定員：20名ほど 対象：10歳以上

受付開始  
2/3 (月)～

茅野市民館 指定管理者  
株式会社地域文化創造



〒391-0002  
長野県茅野市塚原一丁目1番1号  
TEL 0266-82-8222  
FAX 0266-82-8223  
休館日：火曜日 (祝日の場合、翌平日)  
年末年始 (12/29～1/3)  
開館時間 9:00～20:00  
※施設利用のある場合は22:00まで  
図書室 9:00～19:00  
<http://www.chinoshiminkan.jp/>



一見くだらないものや、些細なことを面白がってお芝居を立ち上げる、シアターランポンのちょっと変わったお芝居の作り方を体験してみませんか？

第一週

はじめましての準備運動

3/2 (日)

講師：細川貴司、草光純太、荒井正樹

何をすることも大切な準備運動。お芝居を作る準備運動ってどんなもの？演劇を使ったゲームを通して、心と体を柔らかくしたら、少しだけ、みんなの前で自分の話をしてみます。これが、これから始まるお芝居づくりの、ほんの小さな一歩になります。

第二週

お話を探そう

3/8 (土)、9 (日)

講師：武居卓、細川貴司

お芝居を作るってどうするの？台本を選んで、台詞を覚えて...もちろんそのやり方もあるけれど、誰かが誰かにお話を聞いて、誰かが誰かの話を聞くと、そんなところからでもお芝居ははじまります。どうせやるならデタラメな方が面白い。なんだそりゃ、と笑いながら、一緒にお芝居の種を探しましょう。

第三週

お話を立ち上げてみよう

3/15 (土)、16 (日)

講師：武居卓、細川貴司、草光純太、堀田康平

これまで見つけたお芝居の種を、実際に、面白がって演じてみます。難しいことはありません。だってそれは誰かが生み出したデタラメな物語。ランポンのメンバーと一緒に、生まれたばかりの物語を仲間と一緒に演じてみる。そんなささやかな発表会。